

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	海上交通低炭素化のための内航海運船舶関連輸送機器導入の促進		担当部局	海事局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H22～		担当課室	内航課		課長 瓦林 康人		
会計区分	一般会計		施策名	30 地域公共交通の維持・活性化を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	海上交通低炭素化促進事業費補助金交付要綱 (平成22年2月23日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	モーダルシフトの受け皿である海上運送事業者のシャーシ等輸送機器の導入の取組を支援することで、海上交通ネットワークの利用を促進し、環境負荷低減に貢献する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海上運送事業者が、モーダルシフトに資するシャーシ等輸送機器の導入を行った場合、必要な経費の3分の1以内で支援をする。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算			0	0	-	
		繰越し等			490	0		
		計	0	0	76	415	-	
	執行額			0				
	執行率(%)	-	-	0				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	貨物輸送モードを陸上から海上へシフトすることによる、年間CO2排出量の削減。		成果実績	t-CO2/トンキロ				13,762.50
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	内航海運船舶関連輸送機器導入台数		活動実績 (当初見込み)				()	(203台)
単位当たりコスト	2,042,699(円/台、見込み)		算出根拠	平成23年度現在、事業執行中であって補助金未交付につき、交付決定金額を導入予定台数で割って算出。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	補助金の目的を効率的、効果的に達成するため、補助金の交付に当たっては、実際の運航データを収集させ申請時のCO2排出削減効果の達成状況と比較することにより、補助事業の適切な執行を行っている。(平成22年度内に交付決定を行い、現在、効果を測定中である。)		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止		本事業は、平成22年度限りの事業であるため廃止とするが、今後、政策目的に照らして事業効果が十分に見込めるか効果検証を行うべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省

〔内航海運船舶関連輸送機器導入促進事業〕



〔補助金〕

A. 船舶運航事業者等
(交付決定 415百万円)

〔シャーシ等輸送機器の購入〕

執行中

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.新日本海フェリー(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	シャーシ等輸送機器の購入	90			
計		90	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新日本海フェリー(株)	海上運送事業(シャーシ等輸送機器の導入)	90		
2	(株)名門大洋フェリー	"	79		
3	四国開発フェリー(株)	"	65		
4	商船三井フェリー(株)	"	53		
5	オーシャントランス(株)	"	37		
6	(株)フジトランスコーポレーション	"	29		
7	阪九フェリー(株)	"	21		
8	日藤海運(株)	"	18		
9	(株)ダイヤモンドフェリー	"	4		
10					

一部の事業者については、交付決定額に基づき記載。